

新型コロナウイルス 感染防止対策の徹底について

新型コロナウイルス感染症の第三波と目される感染者増加の状況をふまえ、改めて当社での感染疑いに関する対応と感染防止策について、最新情報も交えて周知を致します。

再度、確認して頂き、重ね重ね感染対策の徹底を宜しくお願い致します。

■感染の疑いが生じた場合

「本人に感染症状*がみられる」「アプリ COCOA による接触通知があった」「家族や同居人に感染症状*がみられる」「本人または家族・同居人他に感染者との接触の疑いがある」等に該当する場合は、速やかに弊社に連絡・報告の上、出社および外出を控え、弊社の指示に従って行動するようにして下さい。

*感染症状・・・風邪の諸症状や 37 度以上の発熱、強い倦怠感や呼吸困難、嗅覚/味覚障害、等の症状。

■基本的な感染対策

- 1 マスクを着用する
- 2 こまめに手を洗う（手洗い、手指消毒、洗顔）
- 3 密集・密接・密室を避ける
- 4 安全な距離を保つ（最低 1m～2m）
- 5 室内換気と咳エチケット
- 6 毎日の体温測定、適切な生活習慣の実行
- 7 接触確認アプリ「COCOA」のインストール（最新 Ver.のアップデート）

◎正確なマスクの着用



◎適切な手洗い方法

“手洗い”の5つのタイミング



正しい手の洗い方



石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

◎感染リスクが高まる「5つの場面」

10月23日、新型コロナウイルス感染症対策分科会より、『感染リスクが高まる「5つの場面」』の提言がありました。こうした場面が、普段の生活の中に潜んでいないか、確認の上、注意して下さい。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で注意力が低下する。また、聴覚が鈍感し、大きな声になりやすい。
- 特に飲食などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用は感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、例えば深夜のはしご餐では、昼間の通常の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- また大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイク口飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋外ライブや野外のバーベキューでの事例が確認されている。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用施設での事例が確認されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の流れや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での事例が確認されている。車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



◎咳エチケット

3つの咳エチケット 電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう

① マスクがない時



① マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

鼻から顎までを覆い、隙間がないようにつけましょう。

② とっさの時



② ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

ティッシュ:使ったらすぐにゴミ箱に捨てましょう。
ハンカチ:使ったらなるべく早く洗きましょう。

③



③ 袖で口・鼻を覆う

マスクやティッシュ・ハンカチが使えない時は、袖や上着の内側で口・鼻を覆いましょう。

◎接触確認アプリ「COCOA」

最新バージョンは、「1.1.5」。ダウンロード数は、11月17日現在で、合計約2,001万件。

陽性登録件数は、同日付で合計1,730件。 **※最新版へのアップデートをお忘れなく！**

接触確認アプリ ～プライバシーへの配慮と接触の通知の仕組み～

- 接触確認アプリは、本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（Bluetooth）を利用して、互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について通知を受けることができます。
- 利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながる事が期待されます。

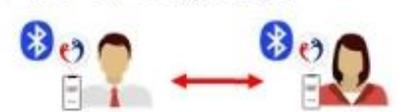
〈プライバシーに最大限配慮〉



厚生労働省 ※仕様は開示する

- ・電話番号、位置情報など個人が特定される情報は記録しない
- ・どこで、いつ、誰と近接したか、互いにわからない
- ・近接に関する情報（ランダムな符号）は端末内のみで保持し、14日経過後に自動で無効となる
- ・利用の同意はいつでも撤回し、アプリを削除して、記録を消去できる

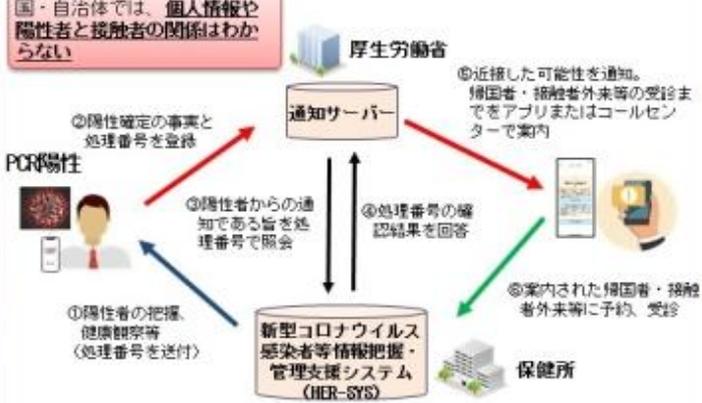
〈Bluetoothによる接触の検知〉



- ・Bluetoothにより、1メートル以内、15分以上接触した可能性を検知
- ・Bluetoothをオフにすると記録しない
- ・消費電力の少ないBluetoothを使用

〈陽性者との接触の可能性を通知、検査の受診などを案内〉

国・自治体では、個人情報や陽性者と接触者の関係はわからない



厚生労働省

通知サーバー

保健所

新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム (HER-SYS)

PCR陽性

陽性者の把握、健康観察等（処理番号を送付）

陽性者からの通知である旨を処理番号で照会

処理番号の確認結果を回答

近接した可能性を通知。陽性者・接触者外未等の受診までをアプリまたはコールセンターで案内

案内された陽性者・接触者外未等に予約、受診

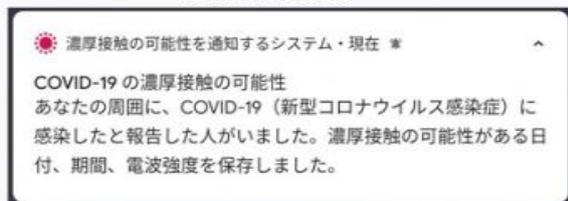
※①の処理番号は、アプリではなく、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムから、本人が同システムに登録した携帯電話のSMS又はメールアドレスに送付

- ・PCR陽性でない方が登録しないよう、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムから処理番号を本人に発行し、本人がアプリで入力する。
- ・通知を受けた方には、医療機関等の受診までを、アプリまたはコールセンターで案内する。
- ・通知を受けた方が検査を受ける場合、検査に係る本人の費用負担は発生しない。

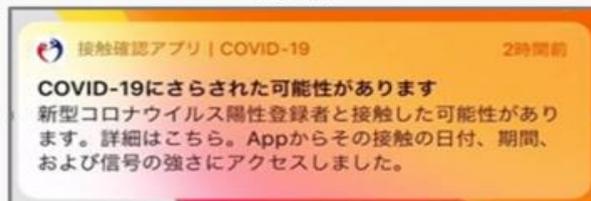
(参考) 接触確認アプリに関するプッシュ通知 (2020年9月14日時点)

接触の検知を示す通知

Android



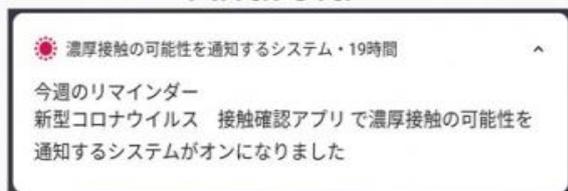
iOS



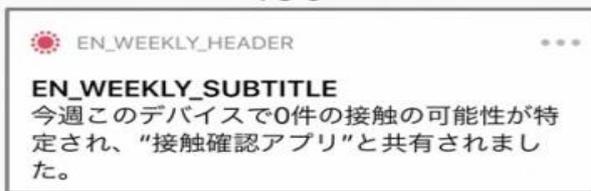
システムが動いていることを示す通知

(接触を検知した通知ではない)

Android



iOS



※表示はOSの更新等により変わる可能性がある。7

■参考 URL

内閣官房「新型コロナウイルス感染対策」ページ

<https://corona.go.jp/>

厚生労働省「新型コロナウイルス感染症について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

2020年11月18日付

株式会社ガイアコミュニケーションズ

社長室